いっぽいっぽ

かんがえ　かんがえ

学校図書館巡回ニュース

62 号

2023 年 7 月発行

蘭越町花一会　Tel・fax　57-6085
学校図書館巡回派遣事業担当
若林由美子（司書・司書教諭有資格）
金子千明　（司書有資格）

「みんなの本だな」や「生徒が選ぶ学級文庫」で児童・生徒全員が関わって本を選ぶ体験は、書店のない町の子ども達にとっては読書への関心を高める上でもとても有効で、多くの子ども達がその時間を楽しんでいる様子が見られます。その様子を見る先生から「蘭越の子ども達は本が好き」という言葉を頂きますが、子ども達の情報源は狭く、選べない子ほどよく知ったアニメ関連やアニメ絵表紙ばかりからの選書となります。ここからワンステップ上げて読書に広がりをもたせるためには、適切な読書案内が必要と感じます。様々な読書活動で図書館を活用ください。

5/18　昆布小学校「みんなの本だな」

ブックトーク

本選び

6 月 16～21 日　蘭越中学校 「生徒が作る学級文庫」

事前に、花一会と学校図書館の蔵書を合わせた展示を行い会場作りをしました。子ども達に人気はやはり映像化コーナーの本です。

自分で選んだ本、楽しんで読めたでしょうか

小学校　図書館活用支援

学年	支援単元名
2 年	本でしらべてしょうかいしよう
3 年	国語辞典の使い方
3 年	本で調べよう
4 年	分類をもとに本を見つけよう
4 年	漢字事典の使い方

「2 年生は名探偵」をテーマに、0～9 の分類順に並んだ机上の本を棚の表示と合わせて元に戻すミッションを行います。

本と棚の関係を知った後、指令書に書かれた問題を解決するための本を棚から選び、答えを探します。
2 年生は調べるのに使った本の題名を記録することをここで練習します。

4 年生は図書館がすべての分類の本をそろえていることを知り、本を集めてミニ図書館を作ります

4 年生はその後「情報記録カード」の問いに応えられる本を探し、情報の記録の仕方を学びます。
出典は、『題名』、著者、出版社、発行年、ページを記録します。

子ども達が情報をうまく使えるように、図書館としてできることを支援していきますので、いつでもご相談ください。

「漢字辞典の使い方」では、集中して並んでいる文字を読むことが苦手な子にはリーディングトラッカーを使いながら、使い方を学びます。

引き方を理解した後は、新聞から自分で選んだ漢字の部首予想をして漢字辞典で確かめていきます。予想が外れたり当たったりゲームのような感覚でどの子も意欲的に漢字辞典を使いました。

小学校並行読書支援

ブックトークの依頼はお早めに

落語ブックトーク

「寿限無」は、子ども達で登場人物の子どもやお母さんお父さんになりきって、「泣きながら」や「困った感じ」「怒った感じ」でセリフを言ってみました。楽しかったようで「もう一回やりたい！」の声も。